



宏友会

手稲リハビリテーションセンター 風車のある丘

第19号(2019年7月発刊)



目次

- ・今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み
- ・地域の皆様との交流
- ・春のお茶会
- ・手稲リハビリ農園
- ・ご寄贈
- ・人事異動のご挨拶
- ・施設のお食事

表紙の写真撮影場所:手稲リハビリテーションセンター
写真撮影:広報委員会



今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み

〈2019年度 手稲リハビリテーションセンターの事業計画〉サービスの質の向上

・(肺炎予防委員会)肺炎予防委員会の取り組みの継続と新たな取り組みとしまして、今年度は施設において歯科衛生士を中心にチーム体制作りをし、口腔ケアの充実を目指していきます。まずは義歯の毎日消毒や口腔ケア物品の消毒等の検討、実施の方向であります。ご家族様にもご協力を願う内容もありますので、よろしくお願い致します。

・(接遇委員会)手稲リハビリでは、「明るい笑顔のある施設を目指す」ために、接遇目標【①挨拶 ②スマイル ③言葉遣い ④アイコンタクト】の4つを掲げ、取り組んできました。今年度は、特に④アイコンタクト～目線の高さを合わせましょう～に取り組んでいきます。ポスターも作成、掲示し、職員全体で意識していきます。

・(災害対策準備委員会)昨年の9月、胆振東部地震が発生し、発電所の不具合により停電となり、物流等がストップしたことで、当施設も対応に苦慮しました。その経験を活かし、災害に対して必要な体制や備蓄を再検討していくとともに、地域の方とも連携した避難方法や訓練を実施していく為に、災害対策準備委員会を発足しました。新たな訓練を行うことにより、安心して暮らせる地域作りを行っていく予定です。

地域の皆様との交流

5月11日宮の沢屋内競技場にて、近隣の【社会福祉法人敬愛園 北愛館(障害福祉サービス事業所)】の職員、いつも介護実習で学生の受け入れをしております【学校法人吉田学園 専門学校北海道福祉・保育大学校】、【学校法人三幸学園 札幌医療秘書福祉専門学校】の教員と学生、当施設の職員合わせて86名参加の合同研修が行われました。

研修では目隠しをしたままのウォーキングやボールを使ったドリブル、ブラインドサッカーなどを通し、障害のある方の気持ちを体感することで、日頃の支援を振り返り、技術の向上を目指しました。また、種別を超えた職員や養成校の教員や学生との活発な意見交換などの交流も図ることができ、会ったばかりとは思えないほど笑顔の溢れる楽しい研修となりました。



地域の皆様との交流

この度、「宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会」が発足され「医療と介護の町づくり通信」が発行されました。ここに、そのパンフレットを掲載いたします。

こちらは、創刊号(平成31年2月発行)で、手稲リハビリテーションセンターとグループホーム風車の家を紹介することができました。

正月の内会 医療と介護の町づくり通信

この度、「宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会」が発足され「医療と介護の町づくり通信」が発行されました。ここに、そのパンフレットを掲載いたします。

こちらは、創刊号(平成31年2月発行)で、手稲リハビリテーションセンターとグループホーム風車の家を紹介することができました。

わがまち、病院・施設紹介

第1回 社会福祉法人宏友会

① 特別養護老人ホーム「手稲リハビリテーションセンター」
② グループホーム 「風車の家」

Q1 どんなサービスをしていますか？

① 手稲リハビリテーションセンター 札幌市西区宮の沢490番地
② グループホーム 風車の家 札幌市西区宮の沢490番地67

1. 入居 ◆ 介護が必要で、ご自分で生活が困難な方が暮らしています。
◆ 対象となる方は要介護3以上の介護認定を受けている方です。
全室個室、131名

2. 短期間の宿泊（ショートステイ） ◆ 家庭で介護されている方が、冠婚葬祭や旅行、休暇などで一時的にお手がけできないときに、施設に宿泊いただき、ご家族に代わって介護いたします。
◆ お一人暮らしの方も利用できます
◆ 対象となる方は要介護1、2、要介護5の認定を受けている方です。
全室個室、10名

Q2 どこにありますか？

Q3 アピールポイントは？

手稲リハビリテーションセンター

お食事室、各室トイレ、洗面所付個室

お食事室、各部屋トイレ、洗面所付個室の中

風車の家

宏友会

宏友会は、昭和40年創立の、西区内では最も歴史のある社会福祉法人です。多様な施設運営を通じて、地域の高齢者支援サービスや市の虐待児童対策を行なう、地域社会貢献を目指しています。

A 施設の見学、見学申込み等、お気軽にお問い合わせ下さい。
●「手稲リハビリテーションセンター」 電話 011-663-2931
●「グループホーム 風車の家」 電話 011-666-8514
宏友会のホームページ <http://www.kouyukai.com/>

A 施設、介護や健康、介護保険のことなどの相談は、
・「介護予防センター西町」 電話 011-663-2558 (加藤・柴地)
・「コミュニティカフェこうしゃ」 電話 011-699-5555 (柴地)

05 職員から一言！

手稲リハビリテーションセンターは、昭和40年創立の、西区内では最も歴史のある社会福祉法人です。多様な施設運営を通じて、地域の高齢者支援サービスや市の虐待児童対策を行なう、地域社会貢献を目指しています。

施設に配置する職員は、介護福祉士、看護師、介護支援専門員など、100名以上が配置しております。日々の業務に加え、施設運営や施設の運営に関する知識を身につけるため、定期的な研修会を開催しております。

手稲リハビリテーションセンターは、施設運営を通じて、地域社会貢献を目指しています。

グループホーム風車の家
責任者 真理子 柴地

春のお茶会

5月27日、令和になり最初の春のお茶会が開かれました。お茶の先生の長尾先生とお弟子さん達が美味しいお抹茶を点てて下さいました。お菓子は「朝つゆ」というきんとん菓子を頂き、利用者様や職員ともに多くの笑い声が聞かれ、貴重な時間を過ごすことができました。



手稲リハビリ農園



入れて、皆様で美味しく頂きたいと思っています。
今から収穫が待ち遠しいです。



今年の農園は、きゅうり、ミニトマト、ズッキーニ、なすび、ブロッコリー、パプリカ、ピーマン、サヤエンドウ、じゃがいもの合計9種類の野菜を植えました。収穫後は、いろいろな料理に

ご寄贈

- ・近隣にお住いの木村様より、雛人形を寄贈して頂きました。
- 来年3月、立派な雛人形を飾り、桃の節句を迎えるといいます。
- ・昨年に引き続き、利用者様のご家族(小黒秋蔵様)のご自宅で咲いているお花を、今年も施設の正面玄関に飾らせて頂きました。
- 玄関の雰囲気も華やかになりますね。



人事、職種異動のご挨拶 4月1日付

小林育代 手稲リハビリテーションセンターサービス課長→看護課長

利用者様の健康管理について嘱託医と協力し、また関係医療機関との連携も取りながら、利用者様が安心して暮らして頂けるよう支援して参ります。

大谷貴浩 手稲リハビリテーションセンター介護主任→サービス課長

今までの介護での勤務経験を活かし、利用者様やご家族様、働いている職員共々、笑顔になって頂けるよう、新しい職務に専心努力していきたいと思います。今度とも何卒よろしくお願い致します。

東 貴之 手稲リハビリテーションセンター介護リーダー→介護主任

今まで長く勤めることができたのも、たくさんの方々の助けがあってのことだと思います。新たな立場になり、今までとは違った側面から職場の力になれるよう努力すると共に、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、日々過ごしていきたいと思います。

施設のお食事について

いつものお食事よりも少し豪華な、行事食についてご紹介させて頂きます。今年度の春は恒例のお花見弁当の他、オムライス、三色丼、ナポリタンなど家庭でよく登場するお料理や温たまらん丼(鹿児島県)といったご当地グルメなど新メニューも考案し、皆様に喜んで頂きました。今後はさらにユニットのキッチンでの調理も計画しておりますので、次号以降お知らせさせて頂きます。



オムライス



お花見弁当



お花見弁当(ムース食)



プリンアラモード